

報 告 書

報告日	平成	28	年	12	月	1	日	分類					
所 属	企画部広報課							報告者	高野 優花 印				
日 付	開始	28	年	12	月	1	日	時 間	開始	10	時	00	分
	終了	28	年	12	月	1	日		終了	12	時	00	分
場 所	本店3階大会議室												
件 名	第2回「みらいろ女子会」交流サイト												

件名について、下記の通りご報告させていただきます。

1. 出席者

<女性農業者>

景井愛美さん(仁井田、果樹農家)、八木沼恵子さん(庭坂、果樹農家)

※齋藤蘭さんはお子さんの育児の為欠席

<学生>

高萩美希さん(福島大学経済経営学類3年)、稲船はるかさん(福島大学経済経営学類3年)

<業者>

(株)日進堂印刷所 村山一郎課長代理

(株)READBACK 片寄千恵子ウェブディレクター

<JA>

佐藤広司企画部次長、高野優花、渡辺洋介

※NHKの後藤記者が今後の取材の参考にしたいということで打合せに同席しました。

2. 内容

(1)開会、あいさつ 佐藤次長

(2)協議

①交流サイトの構成について

広報誌「みらいろ」12月号の特集記事と㈱日進堂印刷所持ち込みの資料を配布し、事務局と片寄さんが概要を説明しました。(別紙参照)

以下、会議での意見やメンバー内で決定した事項をまとめました。

【決定事項】

- ・コミュニティ広場における不適切なコメントの削除や不審なアカウントの凍結
⇒投稿者からの通報を受け、事務局(管理者)が判断
- ・企業の範囲
⇒サイトは「女子会」だが、担当者が男性の企業も多いので、会員になる企業の担当者は女性に限らない
- ・投稿者の区分(コミュニティの投稿にアイコンを表示するため)
⇒「農業女子」「一般」「企業」「学生」「JA」
- ・コミュニティ広場での投稿者名(実名、ハンドルネーム等)標記
⇒一般ページのトップページの一部標記の段階では投稿者名は表示されないが、クリックした先の全文標記のページには投稿者名を表示。会員であれば、投稿者名をクリックするとプロフィールが閲覧可能。…会員以外の方でも投稿者名を見ることができれば、投稿者のファンづくりにつながる
- ・コミュニティ広場のカテゴリの種類
⇒「イベント」…イベント開催のお知らせや募集の呼びかけ
「セミナー・講座」…セミナー・講座のお知らせや募集の呼びかけ
「プロジェクト」…プロジェクトメンバーへのお知らせや募集の呼びかけ
「農業」…農業に関する疑問や相談
「暮らし」…育児、介護など暮らしに関する疑問や相談
「レシピ」…農産物を使ったレシピ、会員が紹介したいレシピ
「その他」…上に当てはまらない内容の投稿
以上、7つのカテゴリで投稿記事の整理をする(記事投稿数が増えたら、カテゴリ別検索機能を付ける)。カテゴリの選択は投稿者各自で行い、コミュニティの投稿にアイコンが表示される。
- ・つぶやき機能への返事
⇒コメントの書き込みを可能にする
- ・天気予報の表示
⇒範囲の設定が出来ない(県範囲のみ)の為、削除
- ・一般公開されたコミュニティ広場の投稿におけるコメントの公開・非公開
⇒コメントの書き込み・閲覧が会員のメリットであり、一般公開されたくないコメントも想定されるため原則非公開。しかし、運営していく中で変更も可能。

【その他】

- ・「ピックアップ情報」の位置付け
⇒事務連絡事項を発信する。(例)サイトのメンテナンス期間、新プロジェクト立ち上げ等
- ・コミュニティ広場の非公開記事
⇒一般ページで一部表示されている部分にカーソルを合わせると閲覧できないと同時に、会員登録を促す表示が出る

今回の話し合いで、交流サイトの方針や内容、システムの方向性が固まったため、(株)日進堂印刷所では1月末の仮公開に向けて本格的に製作を進めていく予定です。

②交流サイトの周知について

周知方法や会員のメリットについては次回の会議(12月12日予定)で話し合うことになりました。その前に、部内でたたき台を協議する予定です。

(3)懇親会

今回初参加のメンバーもいたので、そば蔵「旬楽里」で懇親会を行いました。

場所：そば蔵「旬楽里」(福島市北矢野目)

出席者：8人

費用：6,640円(税込)※教育情報費(17913101)より支出

3. 所感

前回に引き続き、活発な意見が出た会議でした。育児やりんごの収穫などで、出席者は前回よりも少なくなりましたが、女性農業者も学生もサイトを使う立場に立った改善点を述べてくれました。おかげで、サイトの構成やシステムについての話が進み、あとは(株)日進堂印刷所で製作を進めていくだけの段階になりました。1月下旬には稼働前のお披露目できる形になるそうなので、製作メンバーはもちろん、地域の方々、役職員の皆さんにも楽しみに待っていて欲しいです。

今回、サイト自体の話は進みましたが、サイトの周知方法については今後詰めていく必要があると思いました。会議内でも「コメントの閲覧・書き込みだけが会員特典なら会員にならない」「一般の方に魅力的に感じる特典が必要」などの案が出ました。製作メンバーにも次回までに案を考えてもらいますが、JAとしてもどこまでの特典が可能なのか話し合いをしたいと思います。

全体を通して、「みらいろ女子会」という名前だけが一人歩きしていた状態から、かなり具体的に話が進んできたことがとても嬉しいです。打合せの前準備の時や打合せ中は、「本当に大丈夫なのだろうか…」と不安になりますが、報告書を書きながら協議内容を整理していると着実に事業が進んでいることを実感できます。今後も事務局として、サイトの完成も運営も責任をもって関わっていきたいと思います。皆さんのご協力よろしくお願い致します。